

(共同事業者用)

## 公募型コンペ参加申請書

平成 年 月 日

(あて先)  
珠光茶会実行委員会会長

### 共同事業者の名称

代表構成員 住所又は事業所所在地

商号又は名称

氏名又は代表者氏名 ⑩

構成員 住所又は事業所所在地

商号又は名称

氏名又は代表者氏名 ⑩

構成員 住所又は事業所所在地

商号又は名称

氏名又は代表者氏名 ⑩

次の公募型コンペに参加したいので、申請します。

なお、この申請書に記載した事項及び次の誓約事項について、すべて事実と相違ないことを誓約します。

(共同事業者用)

## 記

### 1 名称

「第四回珠光茶会点心調達」にかかる企画提案

### 2 誓約事項

次の事項に相違ないことを誓約します。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 食品衛生法施行令（昭和28年政令第229号）第35条第1号に規定する飲食店営業（「仕出し屋」又は「弁当屋」（奈良市を除く奈良県内の事業者の場合は「弁当調製業」））の営業許可を受けている者であること。
- (3) 国税及び奈良市税等を滞納していないこと。
- (4) 奈良県内に本店または支店・営業所を置いていること。
- (5) 点心調理場所から1時間以内に履行場所に納入できること。
- (6) 次のいずれかに該当しないこと。
  - ① 役員等（受託者が個人である場合にはその者を、受託者が法人である場合にはその役員又はその支店若しくは委託契約を締結する事務所の代表者をいう。以下この号において同じ。）が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下この号において「暴力団員」という。）であると認められるとき。
  - ② 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下この号において同じ。）又は暴力団員が経営に実質的に関与していると認められるとき。
  - ③ 役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしたと認められるとき。
  - ④ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められるとき。
  - ⑤ 役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。
  - ⑥ 下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約に当たり、その相手方が①から⑤までのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結したと認められるとき。
  - ⑦ 受託者が、①から⑤までのいずれかに該当する者を下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約の相手方としていた場合（⑥に該当する場合を除く。）に、委託者が受託者に対して当該契約の解除を求め、受託者がこれに従わなかったとき。

(共同事業者用)

3 連絡先

所属部署名	
氏名 (ふりがな)	
電話	
F A X	
電子メール	